



『セイコーエプソン千歳事業所 労働組合 社会貢献活動紹介』

皆様、いつもお世話になっております。株式会社カミノの田名網です。
今日は、地域のために活動しているセイコーエプソン千歳事業所の労働組合様についてご紹介したいと思います。
セイコーエプソンさんは、美々にある公立千歳科学技術大学のとなりに工場があります。エプソンと聞くとプリンターのCMで有名ですが、千歳の工場では小中学校に設置されている電子黒板などのプロジェクターを製造しています。そんなセイコーエプソンさんは労働組合活動の一環として社会貢献を推進しています。

では、実際どんな活動をしているのでしょうか？

千歳市内では「支笏湖洞爺国立公園の清掃」や、毎年千歳市文化センターで開催される「青少年のための科学の祭典」などに参加しています。他にも札幌ではチャリティーマラソンの支援や、釧路で社会福祉団体主催のお祭り支援など幅広く活動しています。



千歳高等支援学校にカメラとスキャナーを寄贈
左) エプソン金野さん 右) 高等支援学校木村校長



科学の祭典



支笏湖清掃



札幌豊平川チャリティーマラソン 缶バッチ支援

イベントの中で、特に人気があるのが缶バッチ作り体験です。その場で写真を撮ってプリンターで印刷をして缶バッチ作成ができます！大人から子供まで楽しめます。缶バッチは無料でプレゼントしてくれるので思い出にもなります。また、組合員から集めたカンパ金を物品に換えて障害者を支援する団体や学校に寄贈する活動をしています。千歳市高等支援学校や向陽台小学校などに寄贈した実績があります。担当の労働組合執行委員の金野さんからは「私たちの活動はあまり知られていないので、是非知ってもらい地域支援の輪を拡げていきたい」と語ってくれました。



寄贈したバランスペダロで遊ぶあおぞら学級の児童

寄贈したセフティマットで遊ぶあおぞら学級の児童とセイコーエプソン労働組合のみなさん



右から
高等支援学校木村校長
エプソン角掛さん
エプソン金野さん



千歳高等支援学校にカメラとスキャナーを寄贈

私はこういった活動はとても素敵だと思っています。したがって、この活動をより多くの人に知ってもらいたいために記事にさせていただきました。セイコーエプソンさんに支援を求めたい等ありましたら営業に相談してみてください。それでは、また次回の記事でお会いしましょう。ありがとうございました！

< 営業部 : 田名網 >



2月に千歳で開催した『文具まつり』を、5月は恵庭で開催します。話題の文具や旬の商品をアレコレお試しください！

また、パソコン入れ替えの前に聞いておきたいセミナーもあります(要予約)ので、詳細は当社スタッフまでお声がけください。



2019年5月24日(金)

12:00~20:00

恵庭市民会館 2階・中会議室



体感、比較ができる
コーナーをご用意！！
「ぼくたちのレコメンド」

「来て」「見て」「触って」
お気に入りを見つけよう！
新商品や旬な商品もご用意します♡

2020年1月14日に
Windows7のサポート
が終了します。

入替検討の皆様、
Windows10を
体感ください。



セミナーも開催します
(申し込み受付中！)

ぜひ、ご来場ください！お待ちしております！

「残るは2匹だけ……」

新年度が始まり、皆様におかれましてはまだまだ忙しい日々をお過ごしではないかと思えます。自分事ですが、3月に一番下の娘が大学を卒業し、就職のために帯広へと巣立っていきました。平成3年、5年、8年と3人の子供に恵まれ今日まで過ごしてきましたが、思い起こせば、夏は海へキャンプ、冬はレースイヘスキーと小学生までは何だかんだと連れて行ってましたが、中学生になってからは部活のために自然と遠のいてしまい、朝のおはよう・夜のおやすみの会話のみ。大学生になってからは、帰りも遅くなり先に寝ることが多くなり、朝は子供が寝ているって感じのすれ違いも多く、どれだけ成長しているのか控えめに心配しているだけのいいかげんなおやじでしたが、卒業式の翌日に兄妹全員で私たち両親に対して、素敵な贈り物を「今まで育ててくれてありがとう」の言葉と共に頂きました。（感謝感激）

これからは上の兄・姉共々一人前の社会人になれるよう日々頑張ってもらいたいですね。



諭吉

私たち夫婦は、下の娘が3月末に引っ越しをしてからは、（何度かカミノトピックス紙面に載せていますが）やんちゃな小型犬（諭吉・萌吉）2匹との日常を過ごしていますので、ロスにならずに済んでいるのかな??と想像しています。

< 社長 : 神野 >



萌吉

「ブラックアウトから」

カミトピ Vol.158号（2018年8月号）に「他人事ではない自然災害。備えあれば……」というテーマで千歳市の東側に直下型地震の原因となる活断層が存在しているという千歳市防災ハンドマップ（2016年3月）からのご紹介をさせていただき、普段から防災についてご家族、職場でも今一度再確認をとのせましたが、不幸にも2018年9月6日に北海道胆振東部地震がおきてしまいました。誰もが今まで経験したことのない3日間にわたる電気の使えない生活、いわゆる「ブラックアウト」によって直接災害は基より。電気の使えない毎日。身近な冷蔵庫、洗濯機、テレビ、携帯電話の充電など、今までに想像すらできなかった日々の生活にこれほどまでに我々は電気に頼った生活をしているんだなぁと改めて感じた方も多いかと思えます。



「災害は忘れた頃にやってくる」と言うことわざもあります。

弊社では、昨年から太陽光パネル + 蓄電池のシステム^{プラス}の販売を始めました。エネルギーをつくって、ためて、かしこく使う。

この再生可能エネルギーでCO2削減に貢献！が出来ます。子、孫の世代に毎日の生活の中から地球温暖化に各家庭、職場から貢献出来るこの新しい商材を、弊社は単なる物売りではなく少しでも社会に貢献出来る事として、社員は「ECO環境ビジネス」を誇りに思っています。

各営業マンも日々新しいビジネスに苦労しながらも地球環境にと胸を張って活動しています。今後ともよろしくお祈りします。

ちなみによく聞かれるのが、どのくらいの容量が家庭では必要なの?とよく聞かれますが、下記におおよその消費電力・時間を記しています。ぜひ、ご検討のご参考にしてください。

フル充電の場合、下記のすべての機器を約11時間連続して稼働できます。^{※1}

テレビ	約160W
ノートパソコン	約100W
照明	約60W
冷蔵庫	約100W
携帯電話充電	約15W

初期実効容量 5.4kWh (最大出力1.5kVA)^{※2}

※1: 動作時間は蓄電池ユニット(新品)がフル充電されている場合の目安です。各機器のカタログ値等を参考にしただけであり、機器の動作を保証するものではありません。併せて、自立的稼働時、蓄電池ユニットは機器の保護のため、蓄電残量が10%~20%程度になると放電を停止します。テレビの視聴には、ブースターへの給電が必要になる場合があります。
 ※2: 25℃(A-15)における初期実効容量、初期実効容量は実効容量(定格容量5.5kWh×放電効率)にシステム効率も乗じた値となります。

未来

にやさしさを。

子どもたちの未来にやさしい再生可能エネルギーで、CO2削減に貢献!

5.4kWhの再生可能エネルギーを蓄電し、約270kWhのCO2削減に貢献!

地球温暖化の抑制にCO2の排出量を削減し、年間約3,906kg-CO2も削減!

< 副社長 : 松尾 >

今年も、環境美化活動として、社屋周辺(町内)の清掃をしました! 雪が融けて春の訪れとともに現れたゴミを拾い、肌寒い朝でしたがとても清々しい気分になりました!



発行元 : (株) カミノ
 TEL : 0123-23-4255 / FAX : 0123-24-1381
 E-mail : kamino@kamino.co.jp
 ホームページ : <http://kamino.co.jp/>
 (カミノトピックスのバックナンバーもご覧いただけます)